

自治体向け サーキュラーエコ ノミーセミナー 2026

自治体向け
サーキュラーエコノミー
セミナー2026

開催
日時 2026年1月29日(水) 13:30 - 16:30

欧州をはじめ、日本の自治体でも取組が進みつつある「サーキュラーエコノミー（循環経済/CE）」。
「関心はあるけれど具体的な進め方がわからない」「挑戦したいけれど課題が多く進まない」
——そんな自治体職員の方に向けたセミナーです。
先進的な3自治体（福井県・滋賀県・京都市）による事例紹介、また3自治体を変えたグループディスカ
ッションを実施します。
自治体間で課題や疑問を共有しながら、取組を進めるためのヒントを一緒に探しませんか？

プログラム（予定）

13:30～13:40	開会挨拶・概要説明
13:40～14:40	先進自治体による事例紹介（福井県・滋賀県・京都市）
14:55～16:25	グループディスカッション（自治体間で課題共有・意見交換）
16:30	閉会

開催場所 大南合同庁舎1号館 本館3階 共創空間シロカフェ
定員 15名（※定員に達し次第、締切りとさせていただきます）
対象 近畿管内の自治体職員
費用 無料
申込方法 以下URLよりお申込みください。
<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kansa01/form535>
【申込期限：1月28日（水）】

【主催】近畿経済産業局
【協賛】近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 環境・資源循環経済課
TEL: 06-666-4018
E-mail: bai-kin-kanky@meti.go.jp



自治体のサーキュラーエコノミー移行
を進めるヒントを探る

イベント概要

日時:令和8年1月29日(木)13:30-16:30

形式:対面開催

プログラム:

- 開会挨拶+趣旨説明
- 先進自治体による事例紹介
福井県、滋賀県、京都市
- グループディスカッション

イベント結果

イベントには13名に参加いただきました。参加者からは、事例発表やグループディスカッションを通じて、企業連携の方法や自治体間の課題共有など、実務に役立つ新たな気づきが得られたとの声が多く寄せられました。

参加者の声

- ・ 実務的な話を聞けたので、大変参考になりました。
- ・ 直面する課題に即したグループディスカッションができ、来年度の予算要求に向けてためになった。
- ・ 企業との連携における手法や考え方について、先進事例紹介やディスカッションの中で様々な意見に触れることができ、新たな気づきが得られました。



欧州をはじめ、国内の自治体でも取組が進みつつある「サーキュラーエコノミー（循環経済/CE）」ですが、「具体的な進め方がわからない」といった意見が多く、実践段階で課題に直面しても対応策が分からず、取組が進まないケースも見受けられます。

本セミナーでは、他自治体の取組事例を通じて新たな気づき・課題解決のヒントを得ていただくとともに、自治体間の対話・意見交換を通じてネットワーク形成も促進し、近畿管内におけるCEの実装とサーキュラーシティの創出につなげることを目的として、3自治体の事例発表と自治体職員同士のグループディスカッションを実施しました。



グループディスカッションの様子